

## 2019年度 委員会・地区支部 活動報告書

ホームレスサポート委員会 委員長：坂上竜三

活動目	<p>鹿児島市委託事業である「ホームレス巡回相談指導業務」を通して、社会的孤立者、生活困窮者に対して寄り添いながら自立支援、権利擁護を行う。</p> <p>(1)委託事業「ホームレスの巡回相談指導事業」を継続し、路上生活者への社会福祉制度に関する情報の提供。必要時は行政や他団体との連携を図り自立支援を行う。</p> <p>(2)会員や学生の協力をもらい、年1回の全国一斉概数調査を実施する。また、その活動を通して、学生や会員に社会的孤立者の実態を知ってもらう。</p> <p>(3)委託事業範囲での支援形態の検討(支援物資や情報提供の資料、支援方法の検討)</p> <p>(4)勉強会や事例検討会を実施し、委員の路上生活者への支援技術の向上を図る。</p> <p>(5)巡回相談に関して、過去のデータを整理する。</p>
具体的活動内容	<p>(1)毎月第2・4土曜日に鹿児島市内を1グループ2人体制で巡回。 現在、谷山地区1名、本港地区4-6名、天文館地区1名、鴨池・与次郎地区2-3名、定期的に面談。中央駅地区、甲突川地区は0名。継続で面談している方は路上生活を希望している。新規の2名の方は巡回相談を通して事務局の協力を得て生活保護課につながる。</p> <p>(2)電話相談の対応(事務局対応)</p> <p>(3)路上生活者対象の「健康相談・健診」のチラシの配布及び巡回相談指導員2名派遣。</p> <p>(4)全国一斉概数調査 社会福祉士会員20名で鹿児島市内の路上生活者の概数調査を行い、11名を確認。</p> <p>(5)オリエンテーション、勉強会の開催、研修会の参加 オリエンテーション、勉強会にて鹿児島県のホームレス支援の社会資源の情報共有。</p> <p>(6)鹿児島国際大学高橋先生の教養特講Ⅲの授業の一環で学生ボランティア体験の受け入れ</p>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルスの影響により、今後路上生活者が増加することも考えられる。鹿児島市との情報の共有を事務局とともに密に取る必要がある。</li> <li>・他団体との連携強化を図るうえで、支えあう会の炊き出しに委員が参加について許可していただいていたが、調整ができず炊出しには参加できず。</li> <li>・巡回相談員希望者数の減少のため、会員・他機関むけに活動の周知を図る。</li> <li>・巡回指導相談員の相談技術の向上を図れるよう研修会の開催方法を検討していく。</li> </ul>
委員会・研修会等開催状況	主な内容
ホームレス巡回指導	毎月第2・4土曜日に6地区を巡回相談
研修会の開催	6月30日 第1回研修会
学生ボランティア受け入れ	<p>5月7日 オリエンテーション</p> <p>5月11日 学生1名巡回相談(本港)参加</p> <p>6月22日 学生2名巡回相談(谷山)参加</p> <p>8月10日 学生2名巡回相談(本港)参加</p>
全国一斉概数調査	1月18日